

ニュース・リリース

(日本語抄訳版)



2023年7月25日

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

メッセ・デュッセルドルフ、金属メッセのポートフォリオを拡大し、メキシコにも進出

2024年10月16日から18日、メキシコ・メキシコシティにて、GIFA Mexicoを開催いたします。この開催により、メッセ・デュッセルドルフは、メキシコおよびその周辺地域の企業に冶金・鋳造業界における新たなプラットフォームを提供し、各国の出展者や業界専門家においてはメキシコ市場へのビジネスの足がかりとなる機会をなします。

2023年6月12日から16日、デュッセルドルフにて、「The Bright World of Metals」としてGIFA・METEC・THERMPROCESS・NEWCASTの4つの展示会が開催されましたが、インド、タイ、インドネシアで開催されるサテライトイベントとともに、GIFA Mexicoは金属加工産業におけるビジネスチャンスを創出するハブとなることでしょう。

メキシコは米国とラテンアメリカの間に位置する新興市場として重要性を増しており、世界の鋳造・冶金産業にとって重要な成長市場です。特にメキシコの自動車産業における鋳造部品の需要の伸びが大きく、メキシコの最も重要な輸出品となっています。このため、メキシコはダイカスト技術とアルミ鋳造の分野で特に高い潜在能力を秘めており、ダイカスト企業にサービスを提供するプロバイダーにとって非常に重要です。

メキシコにおいて、メタルダイカストの生産高の半分以上は自動車産業向けで、メキシコに生産拠点を置く国際的な企業グループも増加しており、これがメッセ・デュッセルドルフのメキシコ市場に参入する決定的な理由です。当初、GIFA Mexicoはメキシコへの投資事業としてメキシコの老舗見本市であるFUNDIEXPOの一部からスタートしましたが、この度GIFA Mexicoとして2024年を皮切りに2年ごとに開催される予定です。

メッセ・デュッセルドルフ、メタル・エネルギー&オートノマステクノロジーのポートフォリオダイレクターであるマルテ・ザイファートは次のように喜びを述べています。「メキシコは鋳造業界において大きな成長の可能性を秘めた、急成長を遂げている国際的な場所です。これが、当社が金属メッセのポートフォリオをメキシコも含めて拡大させている理由です。インド、タイ、中東、インドネシアに続き、メキシコは次のマイルストーンとなります。」

1960年以來、金属・鑄造業界の主要見本市である FUNDIEXPO は、メッセ・デュッセルドルフの国際代理パートナーであるメキシコ鑄造協会 A.C.によって主催され、メキシコを代表するイベントとして定着してきました。

およそ1億3,000万人の人口を抱え、石油やガスの埋蔵量も多く、加えて金、銀、鉛、亜鉛、銅といった鉱物資源も豊富なメキシコは、とりわけヨーロッパやドイツの投資家にとって魅力的であり、米国の延長市場ともみなされています。実際に、ドイツから1900社がすでにメキシコで活動しています。さらに、メキシコは連邦経済協力開発省 (BMZ) および国際協力協会 (GIZ) の重点国でもあります。

GIFA Mexico は、積層造形や鑄造機械からさまざまな応用産業向けの鑄物に至るまで、機械、プラント、材料、技術革新といった各分野を包括的にカバーします。

詳細情報については、www.gifa-mexico.com で間もなく公開される予定です。

- ・ 本件のニュースリリース（英語オリジナル）は[こちら](#)からご覧ください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

Larissa Browa Browal@messe-duesseldorf.de Tel.: +49 (0) 211/45 60-549

【日本でのお問い合わせ先】

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン 担当：秋庭

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニ ガーデンコート 7F

TEL: 03-5210-9951 Mail: mdj@messe-dus.co.jp